

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年1月12日
------------------	-----	-----------

1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	野々垣、大槻、竹下、長澤、森友、山下、三浦、坂本、チム、ジョビー、田中、吉田、岡本、山崎
-------------------	------	--

## ◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
◎	前回の課題について取り組みましたか?	1	10	1	2	14

## 前回の改善計画

新規利用者の担当職員を速やかに決定し、利用開始から1、2ヶ月経過後、ケアマネと担当職員で自宅へ訪問し現状の報告や、生活歴等の情報収集を行う。

## 前回の改善計画に対する取組結果

新規利用者が1、2ヶ月利用される中で、必要となる情報を整理して訪問できることで、より綿密な情報を収集することができた。

## ◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	5	8	1	0	14
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援が来ていますか?	2	9	3	0	14
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	1	13	0	0	14
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係作りのために配慮をしていますか?	3	9	2	0	14

## できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

利用申し込み時点や、利用決定後に事前の情報を全体会議やミーティング、新規利用者情報にて共有が図れており、支援方法の検討も出来ている。また、利用開始後は日々の関わりの中で得た情報をミーティングや申し送りでも共有し、家人の思いもくみ取りながら支援方法や家人との連携にも繋がっている。

## できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

困難ケースにおいては新規利用者への積極的な関りや、家人との関係性も薄く不安やニーズの把握に繋がっていないケースもある。職員スキルの違いもあるが、積極的な関りが持てておらず情報収集力や対応力の差もある。

## 次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

新規利用者の担当職員を速やかに決定し、利用開始から1、2ヶ月経過後、ケアマネと担当職員で自宅へ訪問し現状の報告や、生活歴等の情報収集を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6 年 1 月 12 日

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 野々垣、大槻、竹下、長澤、森友、山下、三浦、坂本、チム、ジョビー、田中、吉田、岡本、山崎

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
◎	前回の課題について取り組みましたか?	7	6	1	0	14

前回の改善計画

介護記録を確認管理する委員会を立ち上げ、目標や日常の記載状況を確認し、全体会議において啓発し研修を実施する。

前回の改善計画に対する取組結果

記録管理委員会を設置し、毎月の全体会議で記録の仕方や進捗状況を把握しながら、記録に対する意識付けを行い、記録を紙媒体から電子化へと移行することができた。しかし、電子化になったことによる目標の把握が低くなり、目標把握とその記録が課題となった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	1	7	6	0	14
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2	6	6	0	14
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々の関わりができていますか?	2	7	5	0	14
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に生かしていますか?	3	4	7	0	14

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

紙媒体での記録の時は目標の把握と確認ができ、意識して対応しその支援記録を残すことができた。日々の支援記録を残すことで、その情報を共有し支援へと繋げることができた。

できていない点 200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

記録が電子化となり、目標の把握と確認ができにくくなり、目標に沿った支援や記録ができていないケースもあり、目標に対する意識が低くなった。また、電子化になったことで苦手な職員もあるが、記録をする時間の確保が難しい時もある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

記録管理委員会を中心に、目標把握と記録意識の向上を図り、記録についての研修を実施する

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6 年 1 月 12 日

3. 日常生活の支援

メンバー 野々垣、大槻、竹下、長澤、森友、山下、三浦、坂本、チム、ジョビー、田中、吉田、岡本、山崎

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
◎	前回の課題について取り組みましたか?	8	5	1	0	14

前回の改善計画

全体会議においてご利用者の生活環境や生活歴、状況についてのプレゼンを行い、ご利用者を深く理解し共有を図ることで、今後の支援に活かす。

前回の改善計画に対する取組結果

担当職員がご家族等から情報を聞くことで、ご家族との関係性の向上にも繋がり、ご家族からも親のことを話せることに感謝しているとの声も聴けた。プレゼンを通してご利用者の生い立ちや、ご家族との関係性も知れ、コミュニケーションや支援方法にも繋がっている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1	7	6	0	14
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	3	11	0	0	14
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで語源化できていますか?	4	8	2	0	14
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	5	9	0	0	14
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時に支援できていますか?	4	10	0	0	14

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

全体会議でのプレゼンを通し、よりご利用者の生い立ちと暮らしを把握できるようになり、コミュニケーションや支援に役立てられている。また、日々のミーティングの中でご利用者の状況を共有し、状況に合わせた臨機応変な対応も出来ている。

できていない点 200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

全てのご利用者のプレゼンができていないため、情報が少ないご利用者の方もいる。プレゼンを聞いても忘れてしまったり、資料を見直すことも出来ていない。知り得た情報を基に、支援に活かしているかは職員格差がある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

全体会議にてご利用者の生活環境や生活歴についてのプレゼンを行い、ご利用者を深く理解したうえで、今の支援内容がどうかを見直し検討する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6 年 1 月 12 日

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 野々垣、大槻、竹下、長澤、森友、山下、三浦、坂本、チム、ジョビー、田中、吉田、岡本、山崎

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
◎	前回の課題について取り組みましたか?	3	7	3	1	14

前回の改善計画

全体会議での利用者プレゼンを通じ、今後必要となる地域資源等のケースについて話し合い、地域支援についての理解を深める。

前回の改善計画に対する取組結果

プレゼンを通しての地域支援等に繋がるケースがなく、掘り下げた話し合い等にはなっていない。しかし、日々のミーティングや全体会議の中で、支援経過からの各ご利用者に必要な地域資源や地域支援についての話し合いはできており、理解を深めることにも繋がっている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	5	8	1	0	14
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	3	11	0	0	14
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	2	8	4	0	14
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	2	6	5	1	14

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

プレゼンを通じてご利用者の生き立ち、家族関係、地域の中での暮らしについても知る機会となっている。地域との関係性を大切に地域に出ていく機会も持っており、地域支援もできている。訪問に行くことで自宅での暮らしの様子も把握できている。

できていない点 200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

地域資源等についての話し合いができておらず、十分理解できていない。また、訪問に入らない方の暮らしの様子についての把握も十分ではない。地域資源等についてはケアマネ等が中心に対応するため、そこに対する意識が低い。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

利用者プレゼンを通じ、今後必要となる地域資源等のケースについてもプレゼン内容に組み込み、地域支援についての理解を深める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6 年 1 月 12 日

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 野々垣、大槻、竹下、長澤、森友、山下、三浦、坂本、チム、ジョビー、田中、吉田、岡本、山崎

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
◎	前回の課題について取り組みましたか?	1	11	2	0	14

前回の改善計画

記録管理委員会の活動や、ご利用者の暮らしのプレゼンを通じ、目標やニーズの再確認と検討を行い柔軟な支援へと繋げる。

前回の改善計画に対する取組結果

各ご利用者やご家族の状況、その時々での状況に合わせ柔軟なサービス提供はできた。しかし、記録委員会として目標やニーズの確認については各担当に促したが、その後の検討できていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たちの事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	4	9	1	0	14
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が本当に適切に提供されていますか?	6	8	0	0	14
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有する事ができていますか?	5	9	0	0	14
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	7	7	0	0	14

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

各ご利用者、ご家族、体調面等に合わせ、小多機ならではの柔軟なサービス提供ができた。日々のご利用者の様子についてもミーティングで共有し、その時々での支援にも繋がっている。自施設だけで暮らしを支援するのではなく、その方に必要な資源を話し合い活用できている。

できていない点 200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

ケアマネ等が中心であり地域資源に対する知識不足があり、どのケースにマッチングするのも理解できていない。ミーティング等で話題になってもその点についての意識ができていない。ご利用者の生い立ち等の把握をしても、そこからのニーズの把握や目標の確認へと繋がられていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

小多機に期待されることや、地域支援についての理解を深め、小多機ならではの柔軟性を活かしたサービスを提供する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6 年 1 月 12 日

6. 連携・協働

メンバー 野々垣、大槻、竹下、長澤、森友、山下、三浦、坂本、チム、ジョビー、田中、吉田、岡本、山崎

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
◎	前回の課題について取り組みましたか?	7	6	1	0	14

前回の改善計画
世間の状況(感染状況等)を把握し、状況に応じた地域との繋がりを継続させる。
前回の改善計画に対する取組結果
コロナウイルスが5類となり、これまで中止していた外部交流(小学校、幼稚園、ボランティア)や地域参加(地域行事、遠足、外食等)、クッキングレク等感染状況に配慮したうえで実施することができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	3	7	1	3	14
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	3	7	1	3	14
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	3	9	0	2	14
④	登録者以外の高齢者や子供等の地域住民が事業所を訪れますか?	9	3	2	0	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	小学校や幼稚園との交流をはじめ、外部のサークルの方々を招いたり、地域行事への参加も行うことができた。地域で開催される様々な会議にも参加できている。

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
	管理者やケアマネ、常勤職員はその他サービス機関や地域会議等に参加してるが、参加したことのない職員もいる。またその状況を把握できていない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	地域との繋がりの重要性を研修等で再認識し、継続させる。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6 年 1 月 12 日

7. 運営

メンバー 野々垣、大槻、竹下、長澤、森友、山下、三浦、坂本、チム、ジョビー、田中、吉田、岡本、山崎

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
◎	前回の課題について取り組みましたか?	5	9	0	0	14

前回の改善計画
ご利用者やご家族からの意見や苦情、アクシデントを真摯に受け止め業務改善を図る。
前回の改善計画に対する取組結果
苦情や意見を真摯に受け止め、どこに問題があったのかを追求し、改善すべき点等を話し合うことができた。アクシデントについても同様、日々のミーティング等で共有し問題点を追求し、再発防止策の検討ができています。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員としての意見を言うことができているですか?	4	8	2	0	14
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4	10	0	0	14
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4	9	1	0	14
④	地域に必要とされる拠点である為に、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	5	6	2	1	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	ご利用者の支援や今後の取り組み等、日々のミーティングや会議の中で職員全員で発案検討できている。ご利用者、ご家族、外部の方々の声を大切に業務改善に取り組んでいる。また、地域行事への参加や参画ができ、自治会との災害時避難訓練を実施した。

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
	事業所としてのあり方については、知識不足等もあり自信もなく意見できていない。アクシデント発生日に出勤していれば、話し合いにも加わり考えるが、そうでない時のケースについてはあまり意識できていない。アクシデントやヒヤリハット報告書を記載し、そこから深く掘り下げられていないケースもある。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	ご利用者やご家族からの意見や苦情を真摯に受け止め業務改善に活かす。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6 年 1 月 12 日

8. 質を向上するための取組

メンバー 野々垣、大槻、竹下、長澤、森友、山下、三浦、坂本、チム、ジョビー、田中、吉田、岡本、山崎

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
◎	前回の課題について取り組みましたか?	5	6	2	1	14

前回の改善計画

外部研修や地域連携会議に積極的に参加し、参加状況や学びの共有をミーティングや会議にて図る。

前回の改善計画に対する取組結果

外部研修に参加していない職員もいるが、参加した職員からの学びの共有を行うことで、双方のスキルアップにも繋がっている。毎月の内部研修も良き学びの場となっている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか?	7	7	0	0	14
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか?	5	6	2	1	14
③	地域連絡会議に参加していますか?	3	7	1	3	14
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか?	4	7	2	1	14

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

外部、内部研修を通じて、実施側と受ける側を経験することでスキルアップへと繋がっている。

できていない点 200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

全ての外部研修での報告ができているとは言えない。地域連絡会議等は管理者やケアマネ等が中心であり、こういった会議なのかも理解できていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

外部研修や地域連携会議に積極的に参加し、ミーティングや全体会議にて学びや内容の共有を図る。また、リスク管理委員会を発足し、全体会議でアクシデントやヒヤリハット報告書等の共有を図り、再発防止に繋げる。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6 年 1 月 12 日

9. 人権・プライバシー

メンバー 野々垣、大槻、竹下、長澤、森友、山下、三浦、坂本、チム、ジョビー、田中、吉田、岡本、山崎

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
◎	前回の課題について取り組みましたか?	9	5	0	0	14

前回の改善計画
身体拘束、虐待、プライバシー、個人情報の研修実施と、定期的な(年2回)各種の自己チェック表による啓発を行う。
前回の改善計画に対する取組結果
自己チェックシートにより、自身の関わり方を振り返り意識して対応できるようになった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	12	2	0	0	14
②	虐待は行われていない	14	0	0	0	14
③	プライバシーが守られている	7	6	1	0	14
④	必要な方に成年後見制度を活用している	8	4	2	0	14
⑤	適正な個人情報の管理ができている	8	6	0	0	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	自己チェックシートにより、自身の関わり方を振り返り意識して対応できるようになった。

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
	入室時のノックや、トイレの声掛け、利用者状況の話など、プライバシーや個人情報の観点で出来ていないケースがある。また、業務に追われている際の「スピーチロック」とも受けられるケースもある。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	身体拘束、虐待、プライバシー、個人情報の研修実施と、各4種(①法人、チームの一員として②身体拘束と虐待③個人情報、プライバシー④利用者対応)の自己チェック表による啓発を毎月1種毎に実施する。